

## ■ 関大が誇る偉大なるオリンピック・大島鎌吉に由来 ■

### 「関西大学体育振興大島鎌吉スポーツ文化賞」授与式を開催

受賞者：「ミスター・ラグビー」平尾誠二さんはじめ、  
体育文化の発展に貢献した学生 計 18 人 4 団体

【日時】3月16日（木）11：00～13：00 【場所】千里山キャンパス 第2学舎 BIG ホール 100

関西大学ではこのたび、広く社会的なスポーツ文化の発展に貢献し、顕著な実績を残した団体および個人に贈る「関西大学体育振興大島鎌吉スポーツ文化賞」の受賞者を決定し、その授与式を3月16日（木）に千里山キャンパス第2学舎 BIG ホール 100 にて執り行います。

本賞は、陸上三段跳びでロサンゼルス五輪（1932年）銅メダルを獲得するなど、スポーツ界において世界的に活躍した本学 OB の故大島鎌吉氏の偉業を偲び、1988年に創設したスポーツ文化表彰です。1998年以降、本学体育会の隆盛を図ることを目的に、表彰対象を体育会所属学生に限定していましたが、2020年東京オリンピックムーブメントの機運の高まりとともに、同賞創設の志に立ち返り、昨年より本学体育会学生以外にも表彰対象を拡大しました。

表彰対象拡大後 2年目となる今回は、「広く社会的なスポーツ文化に貢献し、顕著な実績を残した個人」として、「ミスター・ラグビー」と称された故平尾誠二氏に同賞を授与します。また本学体育会学生においては、個人の部で ISU グランプリファイナルシリーズ 2016 で銀メダルを獲得したフィギュアスケートの宮原知子さん（文学部 1年次生）、リオ五輪出場を果たしたセーリング（ヨット）の高野芹奈さん（人間健康学部 1年次生）ほか計 17名に、団体の部では、全国規模の大会で優秀な成績を収めたアイススケート部、拳法部、射撃部、なぎなた部の計 4団体に同賞を授与します。

つきましては、ご多忙の折恐縮ですが、取材のご検討をお願い申し上げます。

#### 記

日 時：3月16日（木） 11：00～13：00

場 所：関西大学千里山キャンパス 第2学舎 BIG ホール 100

（〒564-8680 大阪府吹田市山手町 3-3-35 阪急「関大前」駅下車徒歩約10分）

受賞者（敬称略）：

＜広く社会的なスポーツ文化に貢献し、顕著な実績を残した個人＞

・平尾 誠二（ラグビー） 計 1名 ※式典には代理の方が出席予定

＜本学体育会学生＞

・宮原 知子（アイススケート部・文学部 1年次生）

・高野 芹奈（ヨット部・人間健康学部 1年次生） ほか 計 17名、4団体

以上

※取材をご希望の方は、お手数ですが下記お問い合わせ先までご連絡をお願いいたします。

この件に関するお問い合わせ先

関西大学 総合企画室 広報課 担当：石田、寺崎

〒564-8680 大阪府吹田市山手町 3-3-35 Tel.06-6368-0201 Fax.06-6368-1266

www.kansai-u.ac.jp

この伝統を、超える未来を。



## ■授与式の概要

日 時：3月16日（木） 11：00～13：00

場 所：関西大学千里山キャンパス 第2学舎 BIG ホール 100

（〒564-8680 大阪府吹田市山手町 3-3-35 阪急「関大前」駅下車徒歩約10分）

次 第：(1) 開会

(2) 学歌斉唱

(3) 学長・理事長・校友会長・体育OB/OG会長挨拶

(4) 体育会本部長 <大元 恒二（剣道部・文学部3年次生）> 挨拶

(5) 体育会学生戦績披露

(6) 体育会学生受賞者 表彰状及び副賞授与

(7) 体育会学生受賞者 代表挨拶

< 畳野 美古都（陸上競技部・人間健康学部4年次生）>

(8) 関西大学体育振興大島鎌吉スポーツ文化賞受賞者 表彰状及び副賞授与

< 故平尾 誠二氏（神戸製鋼コベルコスティーラーズ ゼネラルマネージャー）>

(9) 応援歌斉唱

(10) 閉会

## ■2016年度受賞者 ※敬称略

< 広く社会的なスポーツ文化に貢献し、顕著な実績を残した個人 > （計1名）

氏名	所属	受賞理由
ひらお せいじ 平尾 誠二	神戸製鋼 コベルコスティーラーズ ゼネラルマネージャー	卓越したリーダーシップでミスター・ラグビーと呼ばれ、日本のラグビー界を牽引された実績と、日本サッカー協会理事や文部科学省の中央教育審議会委員に就任するなど、多方面にわたり、日本のスポーツ界に多大な功績を残したことによる。

< 本学体育会学生 >

◆ 個人の部 （計17名）

（注）「※」印の学生については、授与式当日欠席予定

氏名	クラブ名	学部・学年	受賞大会名
たかの せな 高野 芹奈 ※	ヨット部	人1	2016リオデジャネイロオリンピックのセーリング競技 女子49erFX級 日本代表
みやはら さとこ 宮原 知子 ※	アイススケート部	文1	2016ISUグランプリシリーズファイナル 女子シングル 銀メダル
もりおか りょうすけ 森岡 良介	アメリカンフットボール部	商4	第2回アメリカンフットボール大学世界選手権大会 大学日本代表 3位
さじま ゆうすけ 佐嶋 優輔	アメリカンフットボール部	人4	第2回アメリカンフットボール大学世界選手権大会 大学日本代表 3位
あおね ともひろ 青根 智広	アメリカンフットボール部	商3	第2回アメリカンフットボール大学世界選手権大会 大学日本代表 3位
なかむら そうご 中村 聡吾	アメリカンフットボール部	政策3	第2回アメリカンフットボール大学世界選手権大会 大学日本代表 3位
ふるかわ まおき 古川 真宙	アメリカンフットボール部	情3	第2回アメリカンフットボール大学世界選手権大会 大学日本代表 3位
やつかわ りょうすけ 八川 綾佑 ※	射撃部	文2	第6回世界大学射撃選手権大会 男子10m立射(エア)60発競技 銀メダル
もとき かずま 本木 和真	重量挙げ部	人4	2016世界大学ウエイトリフティング選手権大会 男子56kg級 優勝
よしかわ しゅんぺい 吉川 峻平	野球部	文4	第40回日米大学野球選手権(大学日本代表) 優勝
たかまる ゆり 高丸 裕里	拳法部	経4	第32回全日本学生拳法個人選手権大会 女子の部 優勝
もりもと しんや 森本 晋也	自転車部	経4	2016年度全日本学生室内自転車競技選手権大会 サイクルサッカー競技 優勝
のむら ゆうへい 野村 裕平	自転車部	商3	2016年度全日本学生室内自転車競技選手権大会 サイクルサッカー競技 優勝
やまおか あや 山岡 彩	少林寺拳法部	化学生命4	第50回記念少林寺拳法全日本学生大会 立会評価法女子中量級の部 優勝
いしばし りゆうせい 石橋 立成	なぎなた部	政策2	第55回全日本学生なぎなた選手権大会 試合競技男子個人の部 優勝
はやしだ ちえみ 林田 智笑	なぎなた部	人4	第55回全日本学生なぎなた選手権大会 試合競技女子個人の部 優勝
たたみの みこと 畳野 美古都	陸上競技部	人4	天皇賜盃第85回日本学生陸上競技対校選手権大会 女子三段跳 優勝

◆ 団体の部 (計 4 団体)

クラブ名	受賞大会名
アイススケート部	第89回日本学生氷上競技選手権大会フィギュア部門 男子Aクラス団体 優勝
拳法部	第61回全日本学生拳法選手権大会 女子 優勝
射撃部	第29回全日本女子学生ライフル射撃選手権大会 女子10m立射(エア)40発競技 優勝
なぎなた部	第55回全日本学生なぎなた選手権大会 試合競技男子団体の部 優勝

■ 「関西大学体育振興大島鎌吉スポーツ文化賞」とは

大島鎌吉氏の生前の功績を称え遺徳を継ぐため、逝去から 4 年後の命日を期し、本学体育会の振興および高揚に資することを目的として、1988 年に本学体育 OB 会が「大島鎌吉スポーツ文化賞」の名称で創設。当初は日本のみならず、国際的にスポーツ文化で活躍された方々を表象対象としてきたが、本学体育会の隆盛を図るため、1998 年からは「関西大学体育振興大島賞」と名称を改め、本学学生に限定して表彰してきた。昨今の 2020 年東京オリンピックムーブメント推進の機運の高まりとともに、同賞創設の志に立ち返り、2015 年度から「関西大学体育振興大島鎌吉スポーツ文化賞」と名称変更し、本学体育会生のみならず、広く社会的なスポーツ文化に貢献し、顕著な実績を残した団体や個人に対しても表彰できる基準を明確化した。

<表彰対象>

- ①本学体育会会員のうち、顕著な成績を収めた個人または団体
- ②広く社会的なスポーツ文化の発展に貢献し、顕著な実績を残した個人または団体

<過去の主な受賞者> (敬称略)

- ①本学体育会会員のうち、顕著な成績を収めた個人または団体  
高橋大輔、織田信成、町田樹 (いずれもフィギュアスケート)、清水希容 (空手)、前川黛也 (サッカー)、八川綾佑 (射撃)
- ②広く社会的なスポーツ文化の発展に貢献し、顕著な実績を残した個人または団体  
荒木香織 (ラグビー日本代表メンタルコーチ)

■ 大島鎌吉 (おおしま けんきち) <1908.11.10-1985.3.30>

関西大学校友 (1934 年法学部卒)。陸上選手。JOC 名誉委員。創立 130 年の歴史の中で、オリンピックに出場した本学のアスリートは延べ 38 人にのぼる (候補選出者も含む)。そのうち、メダルを獲得したのは大島鎌吉氏 (陸上三段跳び、1932 年夏季ロサンゼルス五輪銅メダル)、市口政光氏 (レスリング、1964 年夏季東京五輪金メダル)、高橋大輔氏 (フィギュアスケート、2010 年冬季バンクーバー五輪銅メダル) の 3 人。

大島鎌吉氏は、昭和初期に本学陸上部が第一期黄金時代を迎えたときの主将で、大学在学中にロサンゼルス五輪 (1932 年) で銅メダルを獲得。続くベルリン五輪 (1936 年) では、選手団の主将として出場し、6 位入賞の成績を残した。

選手活動を終えた後は、毎日新聞社の記者としてベルリン特派員を務め、ヒトラーとの単独記者会見やベルリン陥落など、歴史的な場面にも遭遇した経験を持つ。戦後は、東京五輪の選手強化対策本部長や日本選手団団長なども務め、1982 年には青少年教育や国際交流を推進した功績により、アジア人初となる「オリンピック平和賞」を受賞した。



<関西大学年史編纂室提供>